



宮城県業務説明会

保健師

Miyagi
Prefectural
Government

自己紹介 山形県出身

H29.3月 **東北地方の大学卒業**

H29.5月～ **仙台保健福祉事務所岩沼支所 地域保健班**

感染症対策、結核対策、難病対策など

R2.4月～ **仙南保健福祉事務所 疾病対策班**

感染症対策（新型コロナウイルス感染症対策）、結核対策、難病対策など

R5.4月～ **東部保健福祉事務所 母子・障害班**

精神保健の個別支援、管内市町と連携した母子保健体制整備、精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業など

R8.4月～ **精神保健推進室 精神保健推進第一班**

精神保健（特に、精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業）

志望動機

なぜ公務員？

大学の授業や病院実習を通して地域保健活動に興味を持ち、幅広い年代とのかかわることができる行政保健師に魅力を感じた。

なんで宮城県庁を選んだ？

出身地・隣県での就職を考えていた。
東日本大震災後の被災支援に携わりたいと考えた。

保健師の仕事

精神保健福祉対策、母子保健対策、感染症対策、
難病対策、健康危機管理など、地域住民の健康
維持・増進に関する業務

配属先

本庁各課（精神保健推進室、疾病・感染症対策課、健康推進課、
子育て社会推進課、医療人材対策室など）

地方機関（保健福祉事務所(保健所)、精神保健福祉センターなど）

保健師の仕事

	市町村	政令指定都市	保健所（県）
役割	住民に身近で利用頻度の高い保健、福祉サービスの実施	地域保健の広域的・専門的・技術的拠点	
機能及び業務	● 各種保健サービス等の提供 ・ 健康づくりの推進 ・ 介護予防 ・ 高齢者保健福祉 ・ 母子保健 ・ 児童福祉 ・ 精神保健福祉 ・ 障害福祉 ・ 女性保護 等 ● 市町村の保健医療福祉計画の策定・推進 ● 連携及び調整 ・ 保健所や市町村内の関係部局及び関係機関との連携を密にし、総合的な調整を図り、効果的な保健活動を展開する。 ● 健康危機管理に関する住民への啓発・地域の体制整備	● <u>健康なまちづくりの推進</u> ● <u>広域的・専門的・技術的保健サービス等の提供</u> ・ 精神保健福祉対策、難病対策、感染症対策、母子保健対策等の保健サービス等の実施 ● <u>保健医療福祉情報の収集、管理、分析、評価及び共有</u> ● <u>地域住民の生活に密着した調査・研究</u> ● <u>市町村支援及び市町村間の連絡調整</u> ・ 管内市町村の健康施策全体の調整・支援 ・ 市町村職員等に対する人材育成 ● <u>災害等の健康危機管理体制の整備</u> ● <u>企画及び調整</u> ・ 各種保健医療福祉等の計画策定への関与 ・ 包括的なシステムの構築	

※ 政令指定都市の場合は、市町村と保健所の2つの役割があります。



出典：県内自治体保健師活動紹介ガイドブック

担当した仕事

個別支援



相談対応



ケア会議



家庭訪問、必要な支援
の情報提供など

今後の生活について一緒に考える

担当した仕事

担当者会議、連携強化会議

母子保健、精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築など

私の市ではこんな
取組をしてるよ

医療

どんな課題
がある？

市町村

専門機関

最近こんな
傾向があるね

圏域の支援者

保健所



研修会の開催



会議の他、研修会の開催や普及啓発などを通して、圏域全体の支援体制を強化していく

大変だったこと

メンタルヘルスの問題は長期化しやすく、解決しないことも多い…。

⇒ 一人で悩まず、みんなで考える。
職場の先輩、地域の支援者、対象者の家族

相手の **生活**を イメージ！みんなで支える



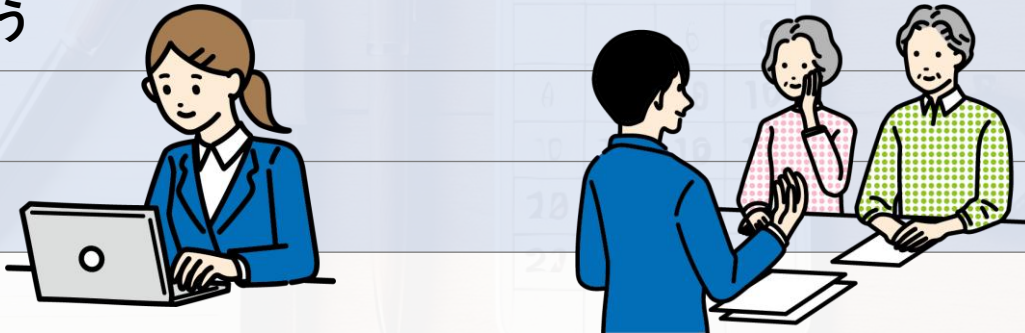
心掛けてのこと

はやめに相談！一人で抱え込まないこと。

出来るだけ明るく！いつも笑顔！



1日のスケジュール

06:50	起床	
07:30	出発	
08:30	出勤	
09:30	家庭訪問（精神疾患を持ち通院しながら地域で生活する方とその家族）	
11:00	家庭訪問時の様子について、関係機関と電話で情報共有	
12:00	休憩（デスクで弁当を食べたり、同僚と会話したり…）	
13:00	来月の会議に向けて、議題について班長と相談 ⇒ 資料作成	
14:00	会議に向けて資料作成 ⇒ みんなに見てもらう	
15:30	訪問の報告書作成	
17:15	（デスク周りを整頓して）退庁	
18:30	帰宅	

働き方・休み方

○ お昼休みに同僚とランチへ

○ 休日は自宅でゆっくりと。
同僚と遊びに行くことも。



職場の雰囲気

- 相談しやすく、明るい雰囲気
- 声をかけやすい
- 会話が飛び交う



働いて感じる宮城県職員の魅力

多様性

職場内外で様々な人材と交流し、知見がひろがる
広域的な人事異動があるから、毎年新しい雰囲気で働ける

人材 育成

「みやぎ人財育成基本方針」や
「みやぎの保健師人材育成ガイドライン」に基づく現任教育体制

WLB

ワークライフバランスを支える
休暇・休業制度（部分休業、短時間勤務など）や福利厚生制度

私の公務員試験対策

★教養試験

- ・まず過去問を解く。

★集団討論

- ・イメトレが大事。保健師なので、「どう聞かか」を大切に。

★小論文 ★面接

- ・代表的な項目はしっかり考えておこう。
- ・ホームページやパンフレットを活用して「宮城県」を知る。



みなさんへのメッセージ

保健師の仕事は多くの人と関わる中で、自分自身も成長していける仕事だと感じています。

県内の異動があるため、その土地の歴史・文化の違いを感じ、地域ごとの特色に合わせた支援があります。

一緒に働けることを、心よりお待ちしております！